



第3回小中合同錦体祭に向けて動き出しました

2学期がスタートして10日が経ちました。錦中では9月21日(土)に開催される「第3回小中合同錦体祭」に向けて、準備・練習がスタートしています。

9月5日(木)からダンス委員を中心に「全校ダンス」の練習がスタートしました。5つグループに分かれ、3年生が中心となって1・2年生の指導にあたり、効率的に練習を行っています。「笑顔で踊る」をキーワードにしていますが、錦中生は見事にやっけています。ダンスが好きであったり、得意であったりする錦中生は本当に笑顔で楽しく踊っています。また、ダンスがあまり得意でない錦中生が一生懸命に踊りを覚えるために練習している姿がとてすてきです。面倒くさがらず、諦めないで練習するため、だんだん踊れるようになり、笑顔になっています。当日は地域に元気を与える笑顔いっぱいのダンスを披露いたします。保護者のみなさま、地域のみなさま、楽しみにしておいてください。



9月9日(月)からは、本格的な練習がスタートしました。藤本錦体祭実行委員長から錦中生に熱いメッセージが語られました。

今年は、錦中学校50年目の記念すべき錦体祭です。だから、競技に参加する側、観る側の印象に残るものにするために、実行する代表として理想の錦体祭をつくっていきたいです。みんな、がんばっていきましょう。

その後、スローガン係からスローガンの発表、スローガンボードの披露がありました。

第3回小中合同錦体祭スローガンは、小中児童生徒を対象にしたアンケートを基に実行委員会で検討した結果、「**輝・勝・魂・進(きしょうこんしん)**」となりました。実行委員会が考えた造語になりますが、「一人ひとりの魂を輝かせ、勝利に向かってみんなで突き進もう」という意味を込めています。このスローガンのもと、錦清流小学校と錦中学校が **One チーム** となってすてきな第3回小中合同錦体祭をつくりましょう。

やればできる!君たちならできる!



応援練習にも熱が入ってきました

赤隊・白隊に分かれての応援練習もスタートし、熱が入ってきました。各隊応援団は夏休み中、限られた時間の中で演技構成から自分たちの演技練習、そして練習計画をどう進めていくかなど、準備をしてきました。応援団にしっかりついていき、すてきな応援合戦を繰り広げてほしいと思います。



各隊応援隊長・副隊長に錦体祭に向けての抱負を聞いてみました。

【横道白隊隊長】

今年、最高の白隊にし、悔いが残らない錦体祭にする！

【近藤赤隊隊長】

今年は50年という節目の年だから、今までの錦体祭よりすごいものにしたい！

【升本白隊副隊長】

しっかり隊員の様子を見たり、隊長の補佐をしたり、まわりを広く見て行動する！

【藤原赤隊副隊長】

50回目の体育祭なので、来てくださった人が楽しめるように盛り上げたい！

熱い思いが聞け、頼もしく思います。錦中生には「本気」で取り組んだ者たちだけが感じることのできる「喜び」、「頑張る姿」は、「顔晴る姿」へとつながっていくことをこの錦体祭で体感してほしいと願っています。本気で取り組む「ひたむきな姿」はまわりを変え、そして「自分」を変えるのです。もっと！もっと！熱くなれ！やればできる！君たちならできる！

最後に、八木重吉さんの「運動会」という詩を紹介します。この方は明治から大正にかけて活躍された詩人であり、学校の先生でもあったようです。「運動会」を「錦体祭」と置き換えて読んでみてください。「錦体祭」に「自分」はどう取り組んでいくべきかを、真剣に考えてほしいと思います。

「運動会」

八木重吉

君たちの 力いっぱいやる演技が見たい
感動よぶ ひたむきで
まじめな姿が見たい

自分を ごまかさず あまやかさず
正々堂々と 最後まで
やり抜く姿は美しい

強くなくていい
速くなくていい
上手でなくていい
そして 負けていい

しかし 絶対許されないのは
中途半端なやり方と ずるい根性
全体の美をそこなう行為である

保護者や地域のみなさまは錦中生の一生懸命な姿を期待されているかもしれません。「一生懸命はカッコいい」「一生懸命は面白い」そんな姿を披露できる錦体祭にしましょう！！

やればできる！君たちならできる！

保護者のみなさま、地域のみなさまにお願いです。9月17日（火）17:00から錦体祭に向けてのテント設営を行います。錦中学校グラウンドに集合です。子どもたちも行いますが、お手伝いいただくと大変助かります。よろしくお願いいたします。

自分の心に錦中魂を灯そう！